

“K” LINEグループの価値創造モデル

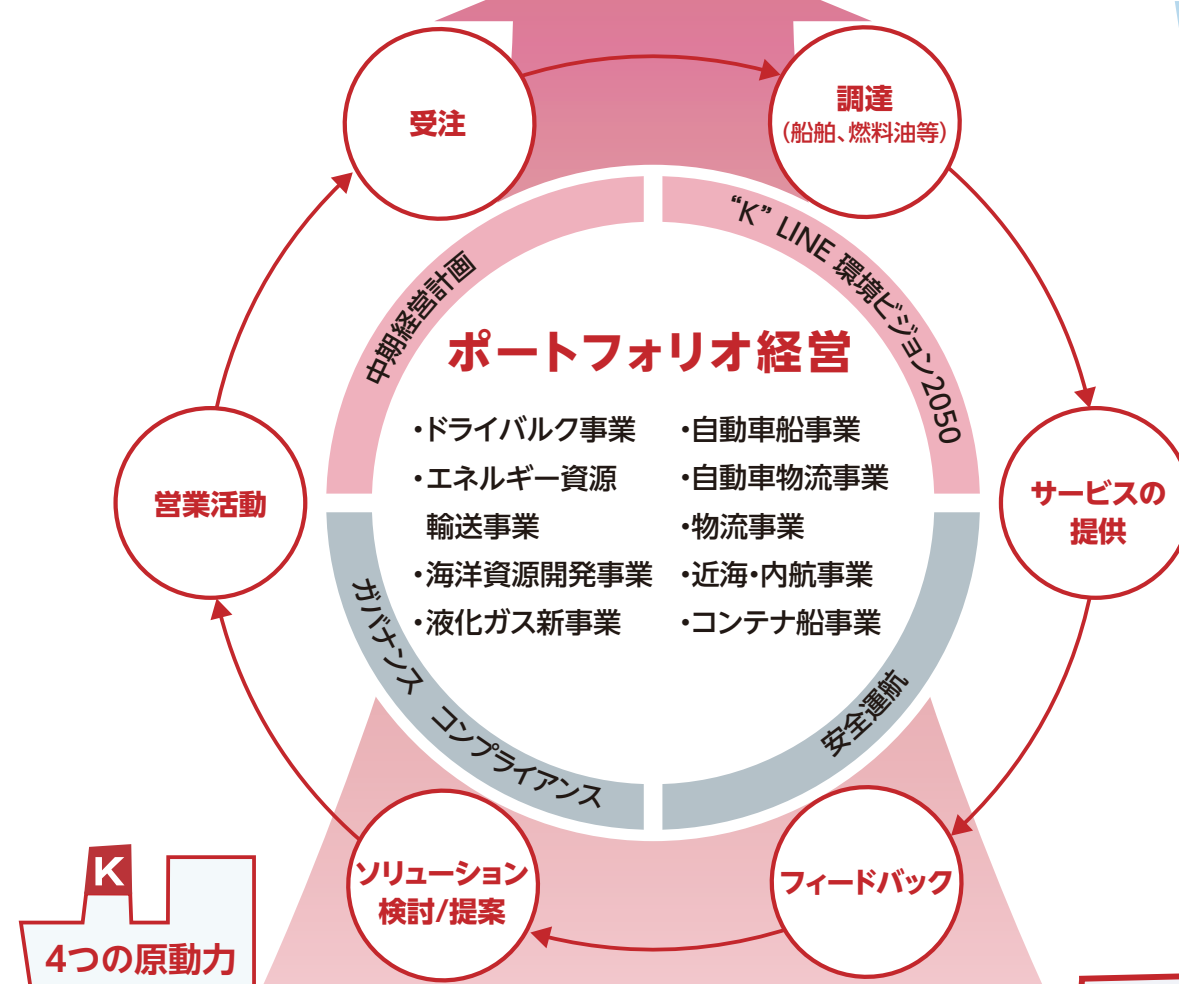
資本(ストック)の増加

“K” LINEグループのビジネスモデル

K Value の創出

資本のインプット

- 財務資本**
 - 自己資本 2,170億円
 - 有利子負債 5,706億円
- 設備資本**
 - 運航隻数 554隻
 - 取り扱いコンテナ数 2018年3月末時点 653,230 TEU
 - 倉庫規模 627,626㎡
- 人的資本**
 - 従業員数 単体 724人 連結 7,153人
 - 海上職員(期間雇用含む) 約 2,950人 (日本340人、フィリピン1,200人、欧州750人、インド370人、その他290人)
- 知的資本**
 - 海技・船舶管理 運航管理ノウハウ
 - 海事技術者育成施設 5ヶ国・5拠点
- 社会・関係資本**
 - 連結対象会社 国内 25社 海外 269社
 - 持分法適用会社 38社
- 自然資本**
 - 燃料油消費量(2017年) 410万トン



アウトプットとアウトカム

- サービス**
 - 海運業を中心としたサービス
- 財務成果**
 - ・連結経常利益
 - ・当期純利益
 - ・ROE
 - ・自己資本費比率
- 社会・環境への影響**
 - ・環境保全
 - ・安全運航
 - ・人材育成

価値を提供するステークホルダー

- お客さま
- 株主・投資家
- 従業員
- 社会・地域
- 地球・環境

4つの原動力

- 高い技術力
- 高いレベルの輸送品質
- グローバルな事業展開
- 変革を支える人材と多様性

さまざまな産業分野における強固な信頼関係で結ばれた顧客基盤

